

＊金堂秘仏三尊御開帳慶讃＊

関西花の寺二十五カ所霊場会

第22回 花法要

2019年5月12日(日) 午前11時～ 金堂にて



秘仏三尊をおまつりしている金堂



仏母摩耶夫人尊をおまつりしている摩耶夫人堂



四季の花88種を鑄出した華曼茶羅の鐘を吊る鐘楼

— 孝徳天皇勅願寺 —

大本山 摩耶山 天上寺

〒657-0105 神戸市灘区摩耶山町2番12 TEL 078-861-2684
<http://www.mayasan-tenjoji.jp>

＊金堂秘仏三尊御開帳慶讃＊
関西花の寺二十五カ所霊場会

第22回 花法要

【花法要】＊関西花の寺二十五カ所の御住職が集い、私たちの心を和ませてくれる花々を讃えて、感謝すると共に、世界の平和がすすみ、世界中の人々が幸せになることを願うゆかしい法会です＊

【関西花の寺二十五カ所霊場会】＊当霊場会は、古来花の寺として知られている関西一円(2府4県)の古寺・名刹が、宗旨・宗派の垣根を越えて、四季の花々をご縁として集まった、和やかで魅力あふれる関西初の花の寺の集いです。加盟寺院は下記の25カ寺です(札所番順)＊

丹州華観音寺、楞嚴寺、金剛院、高源寺、高照寺、隆国寺、如意寺、應聖寺、鶴林寺、摩耶山天上寺、永澤寺、久安寺、法金剛院、興聖寺、岩船寺、浄瑠璃寺、般若寺、白毫寺、長岳寺、石光寺、當麻寺西南院、船宿寺、金剛寺、子安地藏寺、観心寺



【摩耶山天上寺秘仏三尊御開帳】

本年は、33年に1度の摩耶山天上寺秘仏三尊御開帳の吉年に当たります。この勝縁を祝ぎ、今年も当山において花法要が行われます。関西花の寺二十五カ所霊場会の名刹の御住職が随喜参集し、御本尊秘仏三尊と、仏母摩耶夫人尊、当山本尊界会の諸尊の功德を讃え、その威光増進をお祈りします。殊には、改元の節目に当り、新上皇と新天皇(今上天皇)の宝祚長遠を祈念し、天下泰平・万民豊楽・風雨順時・天災消除を懇請し、併せて十方各家の家内安全・息災延命・厄除開運・家運隆昌をお祈りします。法会の後には、関西花の寺二十五カ所霊場会の御住職の法話があり、お餅まきも行われます。この機会に是非ご参詣いただき、秘仏三尊の御開帳と花法要の有難い法味をお受けください。

▲ 秘仏三尊のお姿を写しとった懸仏(金堂)

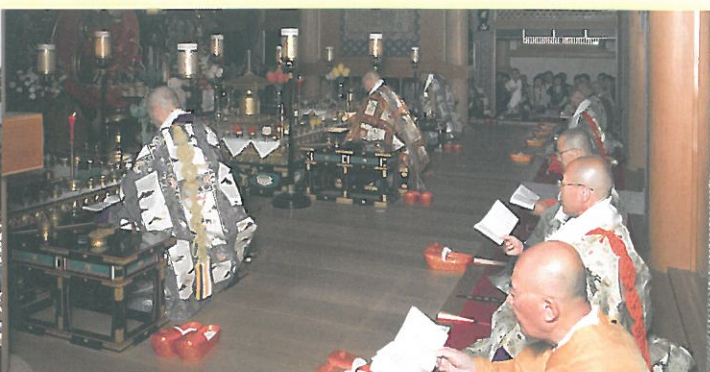
【秘仏三尊】摩耶山天上寺の秘仏は、金堂内陣の宮殿におまつりされている「十一面観音」「不動明王」「毘沙門天」の三尊です。宮殿の扉は普段は閉ざされていますが、33年に1度だけ、この扉が開かれます。

- ◆ 十一面観音 人々の悩みや苦しみを救う力を秘めた、11のお顔を持つ慈悲の仏さまです。当山の秘仏十一面観音さまの胎内には、お釈迦さまが42歳の時に感得造顕され、インドの法道仙人が日本に請来されたと伝わる十一面観音像(絶対秘仏)が納められています。七難即滅・七福即生・厄除開運・女人守護などの所願成就の秘仏として広く信仰を集めています。
- ◆ 不動明王 大日如来が一切の悪魔(煩惱や邪悪な欲望)を降伏するために忿怒身となって現われたお姿。人々のあらゆる災厄を救ってくださいます。
- ◆ 毘沙門天 国を護り(護国)、仏法を守護する武神にして、人々の願いに応じてさまざまな財宝福德を授けてくださいます。福神として七福神の一尊に数えられています。

天上寺における前回の花法要(第11回花法要・平成19年5月13日)



▲ 花法要のあとのお餅まき(金堂前一奥に金輪堂)



▲ 花法要(金堂内陣)